

平成 29 年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第 7 回議事録（要旨）

日 時：12 月 25 日（月）午後 6：15～

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員 9 名（深田委員、吉田委員、植村委員、牛田委員、中里委員、
中島委員、北山委員、島津委員、小餅委員）

事務局 3 名

1 開会

2 議題

（1）平和の日記念イベント アンケート結果について【資料 1-1、1-2】

・事務局よりアンケート結果の説明。

【副委員長】当日参加された委員の方より、感想などあればお願いします。

【委 員】青少年平和交流派遣団の大学生サポーターのサポートが上手で、事前学習で仲良くなっていた。まとめも二人がうまく手を入れて調整してくれていて、いい報告会となったように感じた。

【委員長】全員が発言していてとてもよかった。

【事務局】皆様のご協力のおかげで、多くの方に参加いただくことができた。ありがとうございました。

【委 員】アトレ吉祥寺は多くの人が見に来られていたが、講演の時間が長く、途中で退席される方もいた。

【委 員】なぜ「黒島」なのかと思ったら、黒島出身の社員の方がいるとのことだった。とてもよかった。

【委 員】プレイスは以前から人に見てもらえていたが、今回は市の東側でも多くの人に見ていただくことができた。

【事務局】通り掛けに足を止めていただいた方もいたので、来年も貸していただけるよう努めたい。

【委 員】東側は人口が増加しているので、東側でもたくさん開催することで、より効果を得られるのではないか。

【事務局】アトレさんは他にもイベントを開催しているので、3日ぐらいの短い期間になってしまうが、週末に合わせるなど調整していきたい。

【事務局】平和の集いが中止となってしまっ、残念な結果になってしまったが、また機会があればお天気の中で開催したい。

【副委員長】結果としては多くの人にお越しいただくことができたが、当日に市が主催する他の大きな事業と重なっていたことを考えると、市役所内でも平和の日を共有して、もっと大切にしてほしい。すごくショックを受けた。

【事務局】大変申し訳ありませんでした。

【委員長】平和事業と他の事業との間で、十分に連携してほしい。ふるさと歴史館でも爆死で亡くなった方を火葬した、と事実と異なる内容が記されていた。

【事務局】今後このようなことがないように気を付けていく。

(2) 研修について【資料2】

・事務局より研修内容について説明。

【委員】帰りは現地解散か。

【事務局】帰りについても三鷹駅、市役所までマイクロバスを利用する。

(3) 憲法月間記念行事について【資料3】

①作品(絵手紙)テーマの選定について

・事務局より作品募集の概要について説明。これまでに候補に挙がったテーマ案を紹介。

【委員】名詞ではなく、動詞でもいいのなら、「つなぐ」「生きる」「輝く、輝き」はいかがか。

【委員】描きやすいテーマにしたい。

→「家族」「親子」「つなぐ」「輝き、輝く」「やすらぎ」「未来」「生きる」「育てる、育つ、育む」「夢」「理想」「やさしさ」が候補に挙がった。これらの案の中から、一人2票の多数決を行い、「未来」に決定した。

②講師の選定について【資料3-2、3-3】

・事務局より講師案について説明。会場の都合により、スイングホールもしくは公会堂を2日間おさえているが、日程については講師の都合により決定する。

【委員】来年の5月だと、憲法改正の国民投票など一人一人が憲法について考えるべき時なので、それにふさわしい人を選びたい。一昨年の木村草太氏や、昨年の伊藤真氏はとても内容がよかったので、さらによい講演を行ってくれる方にしたい。

【事務局】もう一度講演を聞きたいということであれば、同じ講師をお呼びすることも可能。

【委員】憲法の神髄を話すのがうまいと思う方は樋口氏だと思うが、若い方であれば、青井未帆氏はいかがか。また、戦争と憲法の関係で東京大空襲の防空法(空襲時に逃げずに消火活動にあたらなければならないという法律)に焦点を合わせて、書いた水島氏はいかがか。

【委員】青井氏は若い憲法学者で名前が知られているため、若い人が関心もって聞いてくれるのではないか。木村草太氏や伊藤真氏ぐらいは知られている。憲法学者に絞ると難しくなってしまうこともある。アーサービナード氏も憲法についての講演を依頼すれば、講演してもらうことはできると思う。

【委員】武蔵野市在住の方はいないのか。

【委員】名前を知られているのは、樋口氏などの大御所の方が青井氏ではないか。

【委員】若い方がいいのではないか。

【委員】若い方なら青井氏か、西原博史氏は変わった憲法学で、子どもの人権に詳しい人で、西原春夫氏の息子。知名度は青井氏の方があがる。

【委員】今年は憲法に正面から向き合える方がいい。

【委員】となれば、やはり憲法学者になる。

【委員】早く決めた方がいいのか。

【事務局】5月の講演のため、1月25日までか、今日決めていただきたく思う。

【委員】青井氏か水島氏がいいのではないか。

【委員】お二方のうちどちらの講師を優先するか。

【委員】第一候補を青井氏にするのはいかがか。

→第一候補に青井氏、第二候補に水島氏に決定

(4) その他

・事務局より平成30年度実行委員の公募委員の募集について説明

・説明板について説明

【事務局】現在市内9か所に説明板を設置している。最終になるかと思うが、延命寺に説明板を設置させていただきたい。

【委員】平和観音に説明が付いているので、二重になってしまうが、武蔵野市や武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会の名前で説明板があることに意味があるのではないか。今まで、延命寺さんに説明板がなかったことの方が不自然で、真っ先に作るべき場所だったと思う。平和観音の碑文が役割を果たしていたと思うが、やはり説明板があった方がいい。あと一か所であれば、延命寺がいいと思う。

【事務局】異論がなければ、進めていきたいと思うがいかがか。

【委員長】説明板を見たら、他の説明板を回ってみたいと思えるような説明板にしてもらいたい。関連づけて、誘導できればいい。

【委員】三鷹の駅に大きな説明板を設置し、一覧になっているものがあるのが理想。

【委員】説明板はこれが最後になるのか。

【事務局】説明板を設置する箇所を調べ、提案していただいた中で、今現在残っているのは延命寺さんのみとなっている。この実行委員会では延命寺さんが最終となる。

【委員】現在何か所設置されているのか。

【事務局】延命寺さんをいれて10か所。年度内に文案等を協力していただきながら、作成していきたい。

・事務局より非核協の研修会について説明。

・委員より配布資料について説明。「戦争と動物」について他)

・次回の委員会は、3月27日(火)午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

3 閉会